25442 甲良町　　社会資本総合整備計画（第１回変更）（社会資本整備総合交付金）

平成２９年２月６日

計画の名称	甲良町における良好な水環境の形成（その２）	重点配分対象の該当	
計画の期間	平成28年度　～　平成32年度　（5年間）	交付対象	滋賀県　甲良町

計画の目標

下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。

計画の成果目標（定量的指標）

①事業所への接続率を 90.9%（H28）から 99%（H32）に増加させる。
②下水道処理区域内の接続率を 80.7%（H28）から 94%（H32）に増加させる。

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値（H28当初）	中間目標値（H30末）	最終目標値（H32末）	備考
①事業所への接続率 整備済み面積(ha) ／ 総面積:442(ha)	90.90%	93.00%	99.00%	
②下水道処理区域内の接続率 接続人口(人) ／ 総人口:7,448(人)	80.70%	87.30%	94.00%	

全体事業費	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）	185 百万円	A	160 百万円	B	－	C	25 百万円	D	－	効果促進事業費の割合 Ｃ／（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）	13.51%

交付対象事業

A　基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度） H28	H29	H30	H31	H32	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
A07-001	下水道	一般	甲良町	直接	－	汚水	新設	東北部処理区関連　汚水管の整備	汚水管φ200･150 L=2.3km	甲良町	━	━	━	━	━	150		－	
A07-002	下水道	一般	甲良町	直接	－	汚水	新設	効率的な施設計画の見直し	施設計画の見直し	甲良町		━				10		－	
															合計	160			

B　関連社会資本整備事業(該当なし)

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度） H28	H29	H30	H31	H32	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
														合計				

C　効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度） H28	H29	H30	H31	H32	全体事業費（百万円）	備考
C07-001	下水道	一般	甲良町	間接	個人	排水設備	東北部処理区　各戸排水設備設置の助成	宅内排水設備50戸分	甲良町	━	━	━	━	━	25	
														合計	25	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-C-1	基幹事業(1-A1-1)で整備する下水道の面整備に併せて、地域住民に各戸排水設備設置を助成することで、地域を流れる犬上川の水環境改善につながる早期の水洗化に住民自らも取り組む事が出来る	

D　社会資本整備円滑化地籍整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容（面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） H28	H29	H30	H31	H32	全体事業費（百万円）	備考
														合計		

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

25442 甲良町　　社会資本総合整備計画（第１回変更）（社会資本整備総合交付金）

平成２９年２月６日

計画の名称	甲良町における良好な水環境の形成（その２）			重点配分対象の該当	
計画の期間	平成28年度　～　平成32年度　（5年間）	交付対象	滋賀県　甲良町		
計画の目標					
下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。					

交付金の執行状況

（単位：百万円）

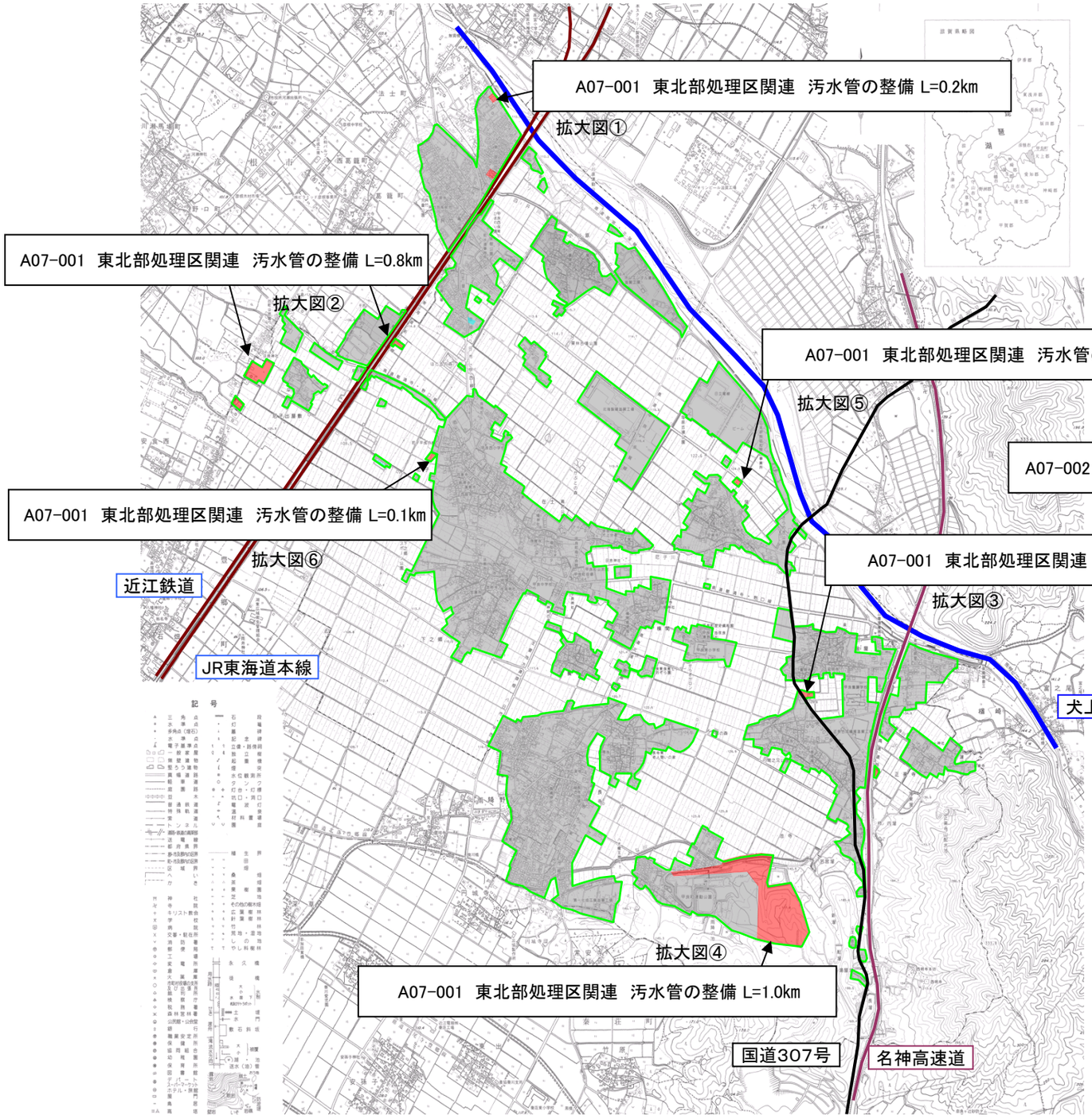
	H28	H29	H30	H31	H32
配分額 (a)	14.0	10.0			
計画別流用 増△減額 (b)	△ 7.3	△ 3.0			
交付額 (c=a+b)	6.7	7.0			
前年度からの繰越額 (d)	0.0	0.0			
支払済額 (e)	6.7	7.0			
翌年度繰越額 (f)	0.0	0.0			
うち未契約繰越額 (g)	0.0	0.0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0.0	0.0			
未契約繰越＋不用率 (i = (g+h)/(c+d))	0.0	0.0			
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由	－	－			

※　平成２６年度以降の各年度の決算額を記載。

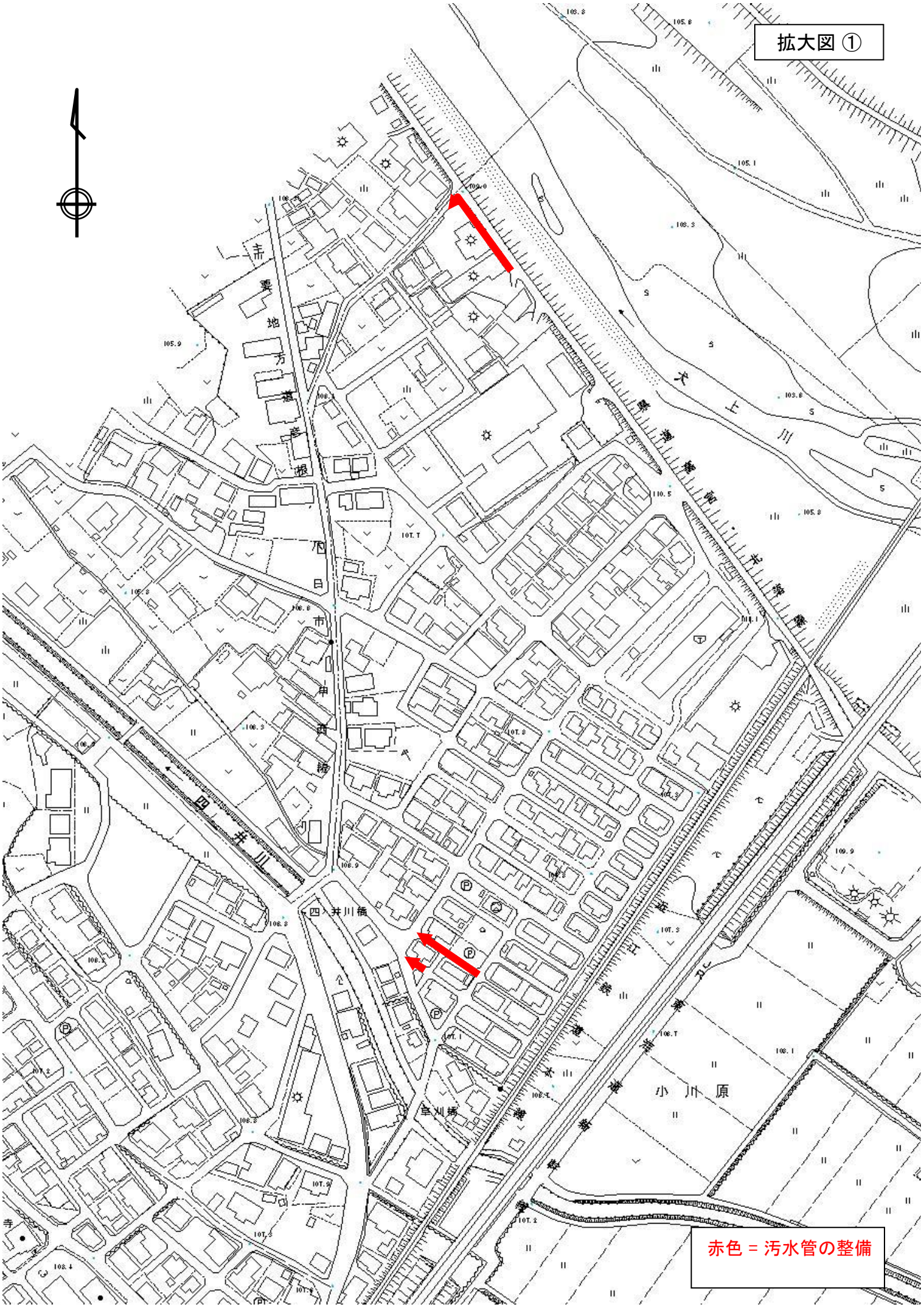
25442 甲良町　　参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	1　甲良町における良好な水環境の形成（その２）		
計画の期間	平成28年度　～　平成32年度　（5年間）	交付対象	滋賀県 甲良町

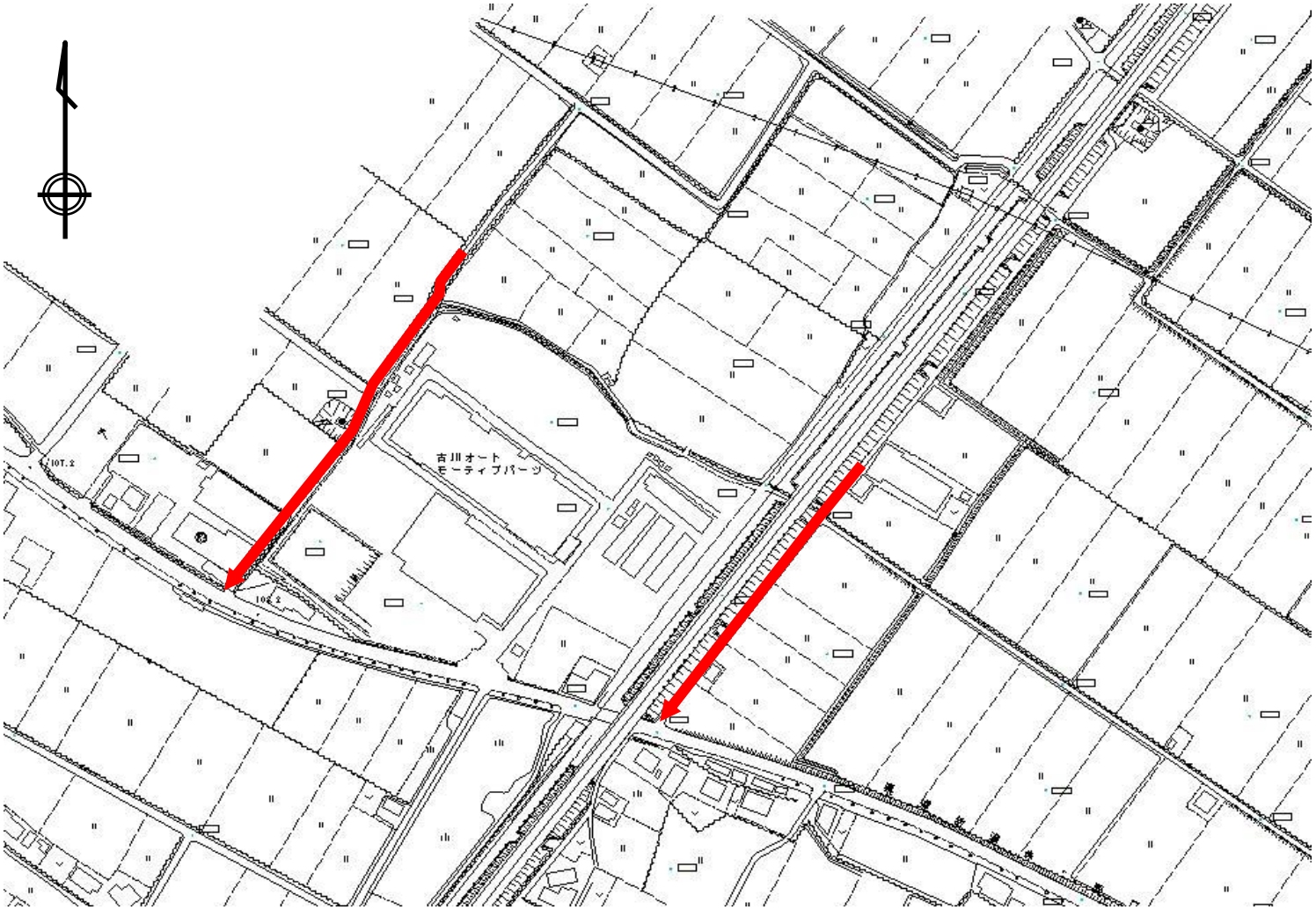
番号	要素となる事業名	事業内容
A07-001	東北部処理区関連　汚水管の整備	汚水管φ200･150 L=1.3km
A07-002	効率的な施設計画の見直し	施設計画の見直し
C01-001	東北部処理区排水設備設置助成	宅内排水設備50戸分

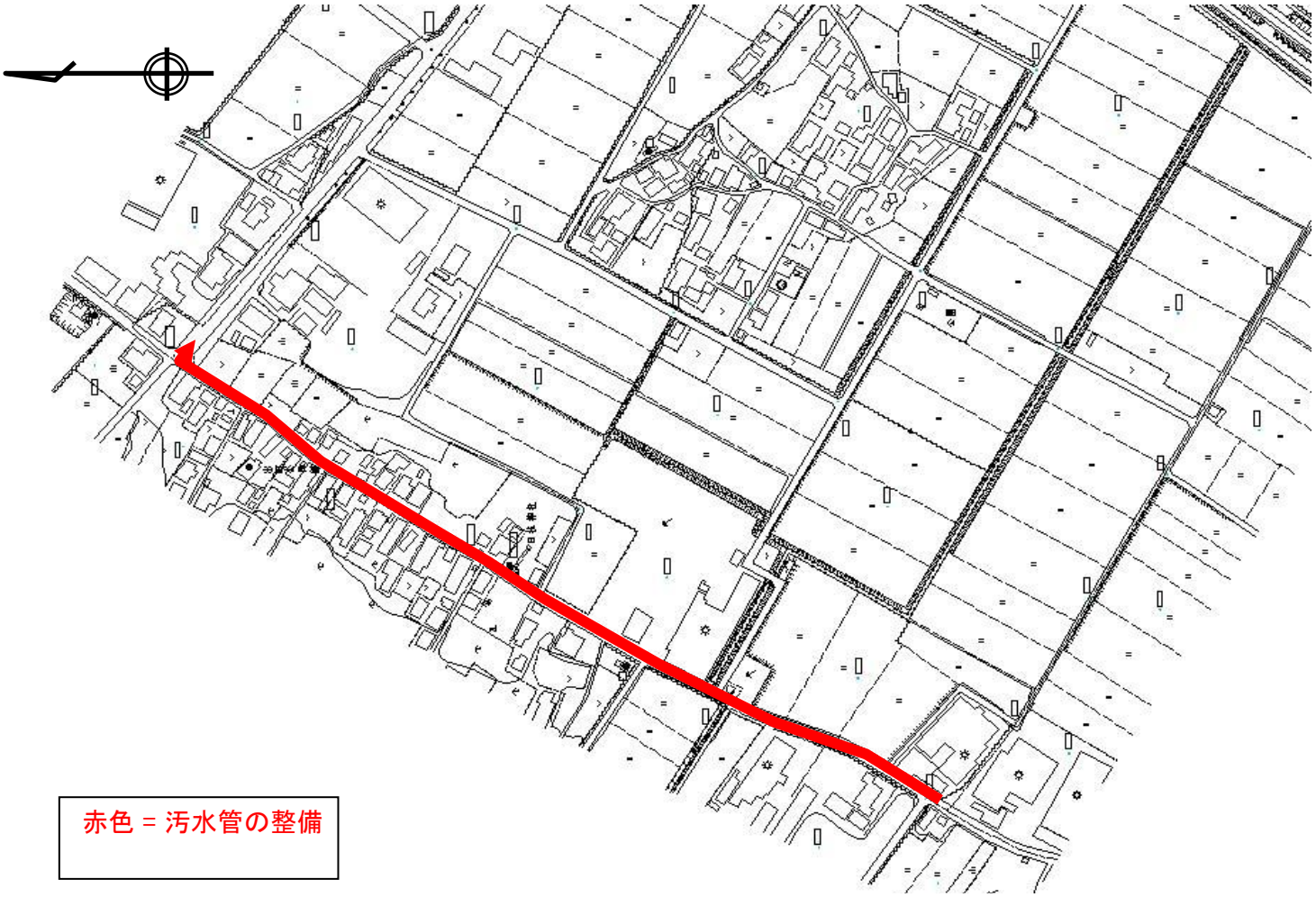


凡　　例	
――	下水道法による事業計画区域
	整備済み
	未整備


拡大図 ①
赤色 = 汚水管の整備
四井川
四井川橋
阜川橋
小川原
大上川
市要地方道彦根
四日市
申西橋

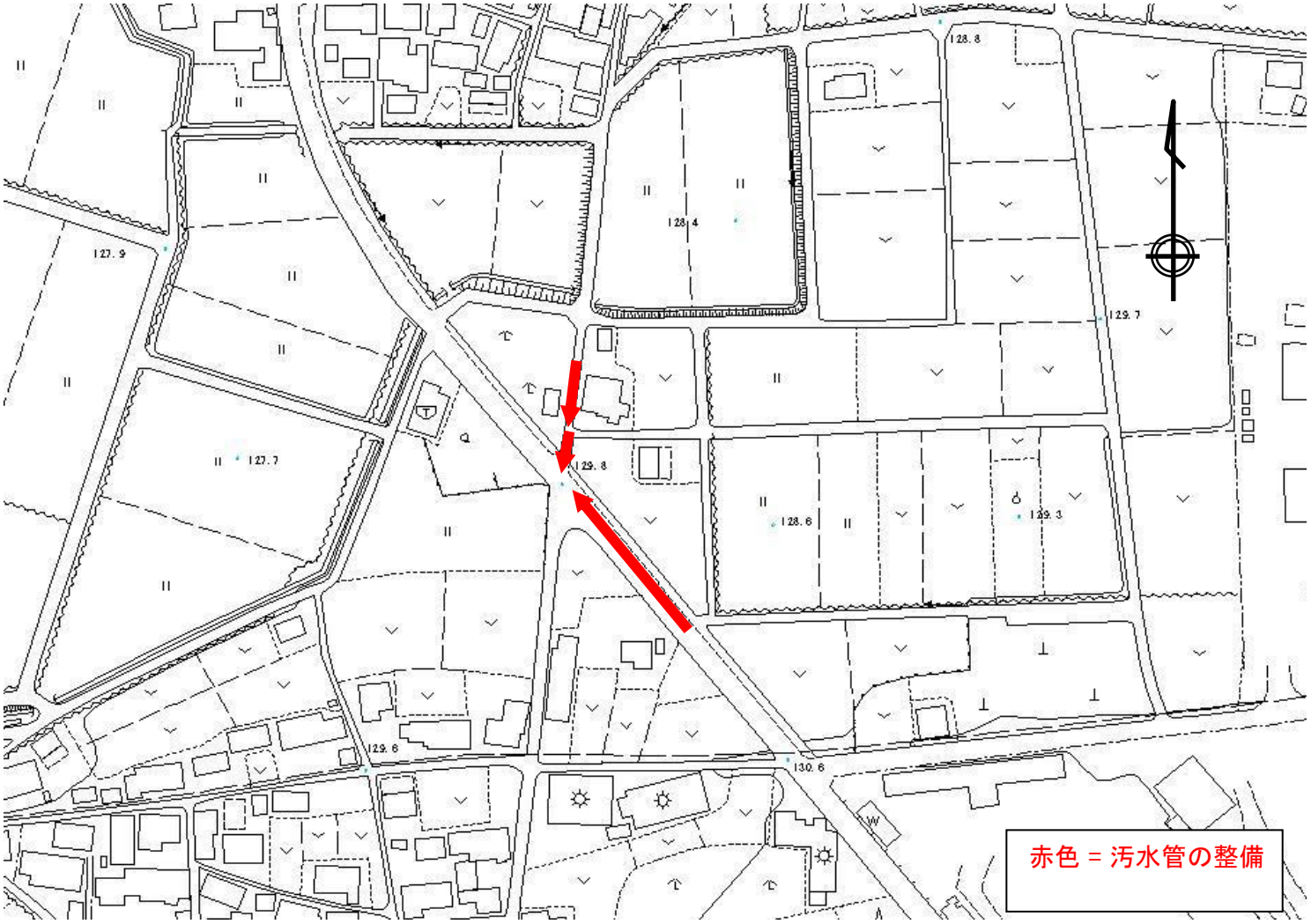
拡大図 ②



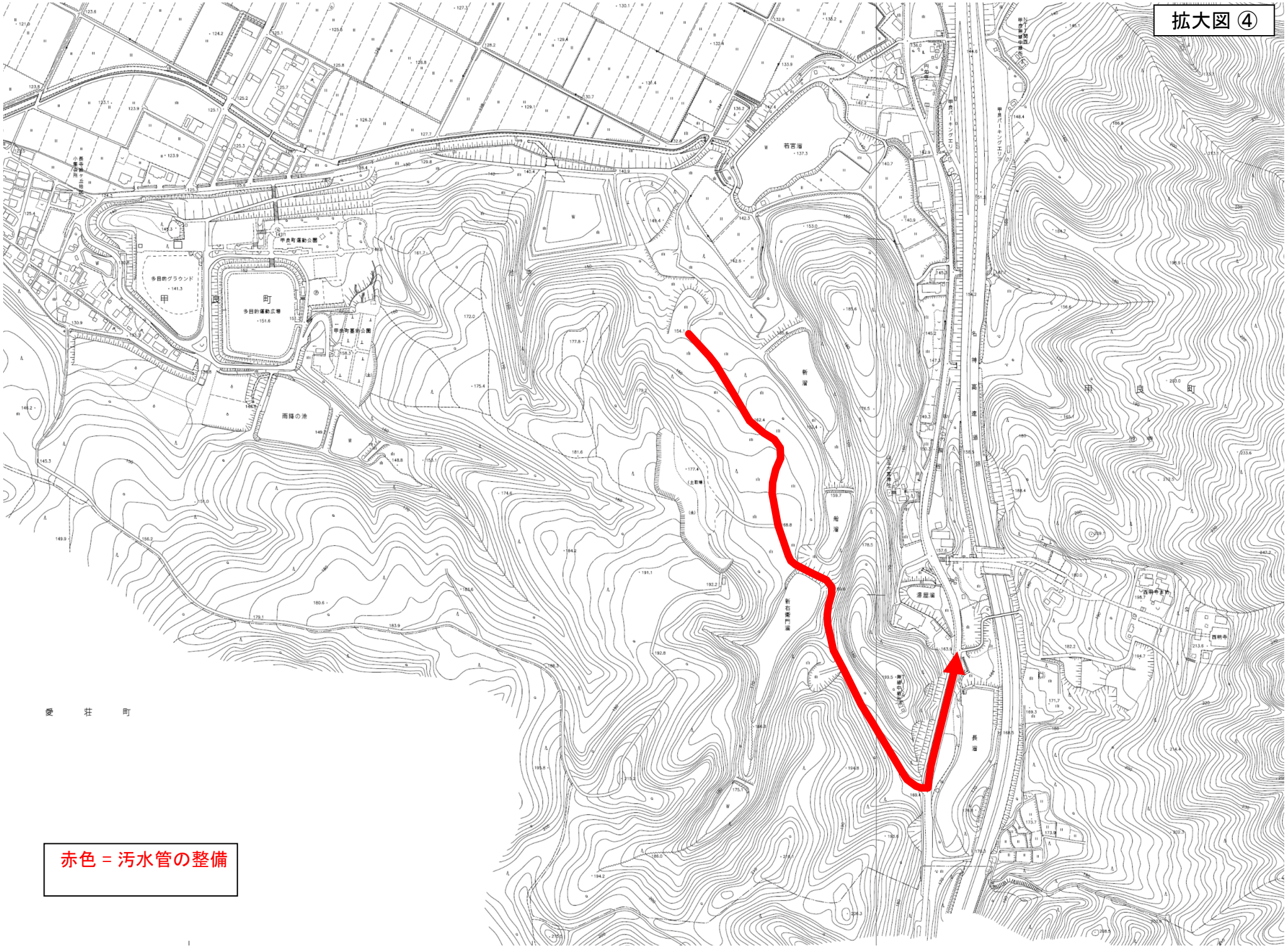


赤色 = 汚水管の整備

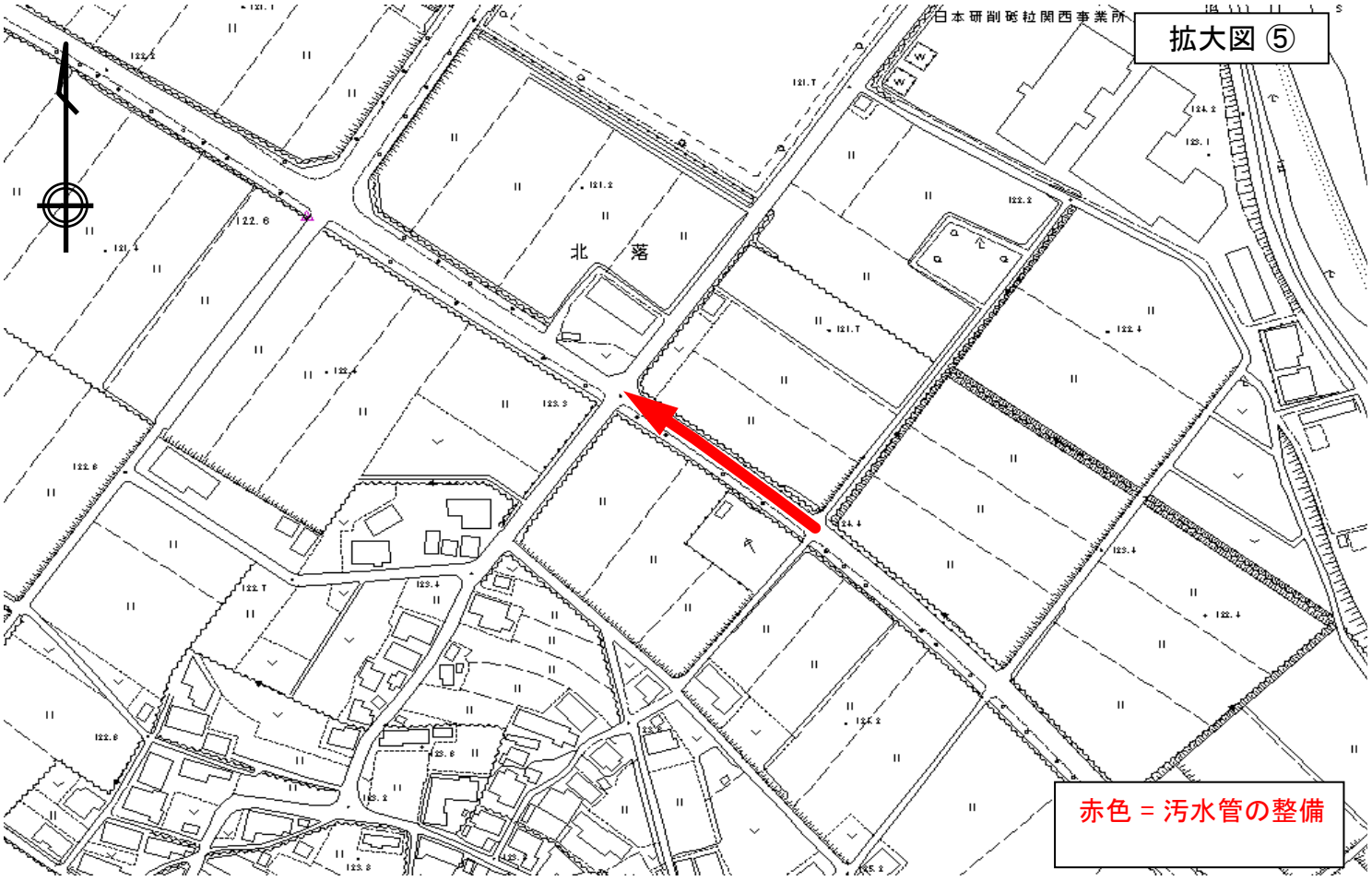
拡大図 ③

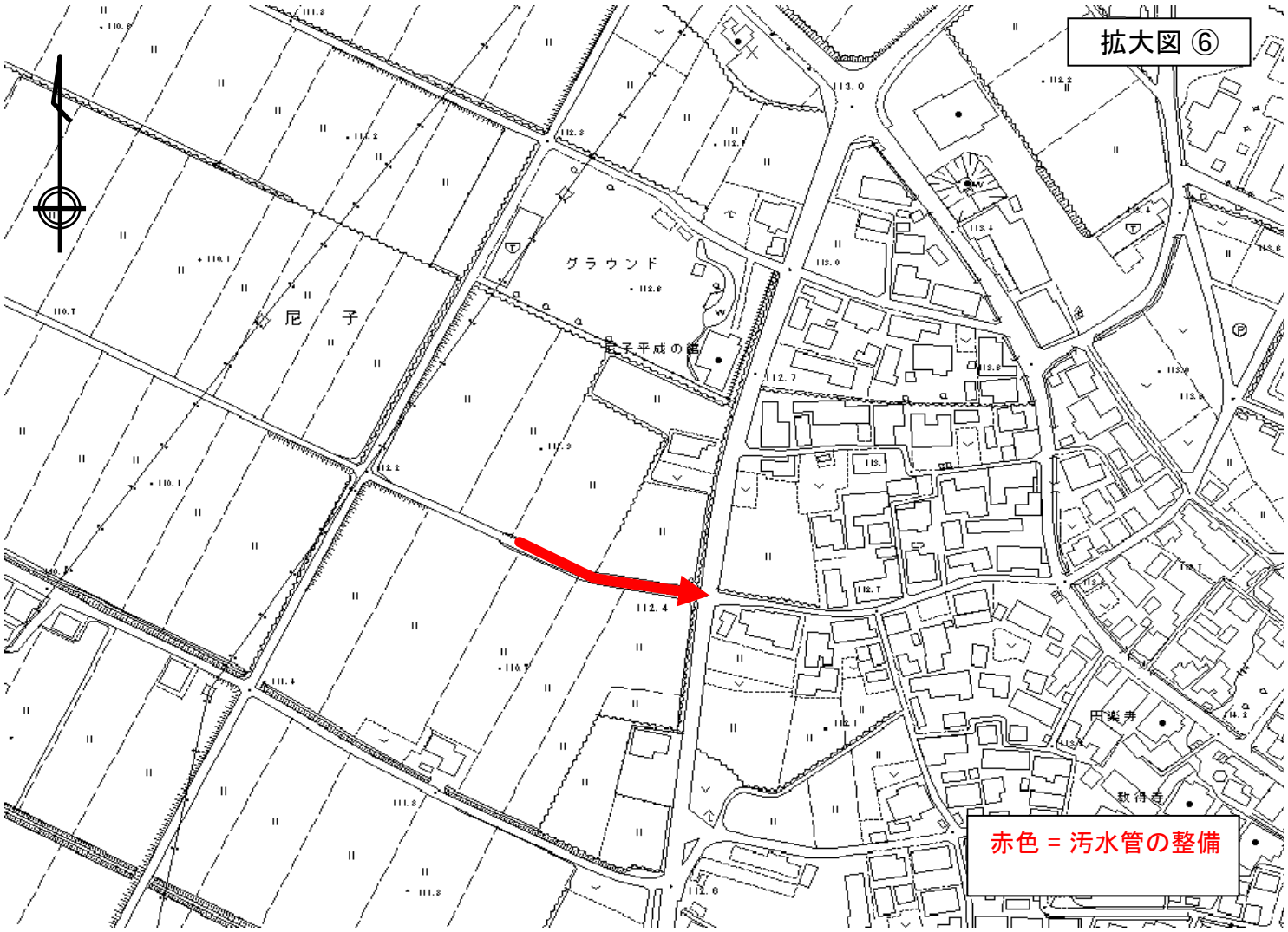


拡大図 ④



赤色 = 汚水管の整備


拡大図 ⑤
日本研削砥粒関西事業所
北　落
赤色 = 汚水管の整備


拡大図 ⑥
グラウンド
尼　子
尼子平成の郷
田邊寺
教得寺
赤色 = 汚水管の整備

社会資本総合整備計画チェックシート

（滋賀県甲良町下水道事業（汚水））

計画の名称：　甲良町における良好な水環境の形成（その2）　　事業主体名：滋賀県甲良町

	チェック欄
Ⅰ．目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等	
1）基本方針（汚水処理施設整備構想、流総計画等）と適合している。	○
2）上位計画（事業認可等）と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1）地元情勢の変化を踏まえている。	○
2）社会経済情勢を捉え、適正な計画となっている。	○
Ⅱ．計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1）目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2）指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3）目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4）指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1）費用対効果について充分に効果がある。	○
2）事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
Ⅲ．計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1）供用開始区域の接続率の向上が見込まれる。	○
2）計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
3）地元住民の同意や要望がある。	○
4）事業実施のための環境整備が図られている。	○